

所持人自署について

署名は、そのまま旅券に転写され、海外で使用するサインになります。小学生以上の申請者は、枠からはみ出さないようにご本人が一行で署名してください。

署名として不適当なもの

- ・インクが薄かったり、かすれている
- ・二度書きしている
- ・枠からはみ出ている
- ・ふりがなを付けている
- ・二段書き（代筆の場合は可）

＜記入例＞

漢字で書く場合

富士山 太郎

ローマ字で書く場合

Taro Fujisan

幼児等がひらがなで書く場合

ふじさん ももこ

乳幼児の署名を親権者が代筆する場合

富士山 桃子  
富士山花子(母)代筆

Momoko Fujisan  
by H. Fujisan (Mother)

障害等のために署名が困難な場合は、事前にご相談ください。

記入例とご注意

- 申請書を折ったり、汚したりしないでください。
- 申請者は機械で読み取りますので、**黒または青の濃いボールペンまたはインク**で枠内に記入してください。**(サインペン・マジック・筆・消えるボールペンは不可)**
- 記入ミスをしたときは、二本線で訂正してください。ただし、**「所持人自署」欄は訂正できません。**
- 申請日が誕生日前日の場合は、「年齢計算に関する法律」に基づき、1歳加算されます。
- 写真は貼らずにお持ちください。  
写真の裏に氏名を記入する際は、文字が裏うつりしないよう弱めの筆圧でご記入ください。

新規・切替 (18歳未満の申請者又は18歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用)

一般旅券発給申請書 5年用

受理年月日 受理番号

窓口記入欄

有効期間 発行年月日 交付年月日 旅券番号

写真貼らずにお持ちください  
注意  
1. 申請者本人のみ  
2. 6ヶ月以内に撮影したもの  
3. 正面、無帽、無背景  
4. 縦45mm×横35mm (ふちなし。頭は頭頂から顎までが34mm±2mm)  
\*提出された写真は旅券に転写されます。  
\*裏面に氏名を記載してください。

氏名 (左詰め) 姓 富 士 山 名 太 郎

ヘボン式ローマ字 姓 FUJISAN 名 TARO

所持人自署 (この署名は旅券にそのまま転写されます)  
富士山 太郎

性 別 男 生 年 月 日 6 0 0 3 1 5

本 籍 山 梨 県 甲 府 市 丸 の 内 の 丁 目 番

旅券番号 MS 1 2 3 4 5 6 7 発行年月日 2 0 1 1 0 4 0 1

最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。 FUJISAN

この申請書を提出する日の年齢 満 (40) 歳 私は有効期限が ( 5 ) 年の一般旅券の発給を希望します。

現住所 〒 400-0035 電話 055 (△△△) △△△△ 携帯 090 (××××) ×××× メールアドレス 000@0000.00

住所 富士市飯田丁目△番△号

その他勤務先など日中の連絡先 電話 ( )

日本国内の緊急連絡先 住所 富士市上吉田丁目△番△号 氏名 富士山 美子 申請者との関係 母 電話 080 (××××) ××××

刑罰等関係 1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。 (本人又は法定代理人が記入してください。) はい いいえ 2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。 はい 3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。 はい 4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。 はい 5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を使用して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。 はい 6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。 はい

現在外国の国籍を有していますか。 (※該当する枠内に√印を記入してください) 外 国 籍 「はい」の場合 どの国の国籍ですか。 取得年月日 年 月 日 どのような方法で取得しましたか。 外国籍の父又は母の子として出生 外国での出生 外国人との婚姻又は養子縁組 帰化申請又は国籍取得届出

外務省 03 13条 10 別名併記 04 対立地域 11 非ヘボン

記入しないでください

官庁コード

用紙の大きさはA 4

裏面も記入してください

未定の方は未定と記入してください。

戸籍どおりに姓、名、本籍を正確に記入してください。

ヘボン式ローマ字を用いて活字体大文字で記入してください。

ヘボン式によらないローマ字表記及び別名併記を希望する場合のみ、この欄に記入してください。(ただし一定の条件および制約があります。事前にご相談ください。)

この欄は必ず  
申請者本人が自筆  
で記入してください。  
(記入漏れや申請者以外の方が記入した場合は受付できません。)

最後に発給を受けた旅券について記入してください。

住民票どおりの住所を記入してください。

緊急に連絡の取れる家族・親族等（一緒に渡航しない人）

内容をよく読んで該当する方の□にレをつけてください。「はい」に該当する方は事前に下記へお問い合わせください。  
代理提出はできません。

山梨県パスポートセンター  
055-222-2040

◎旅券の表記は、ヘボン式ローマ字による表記が原則となっています。

【次の表記は誤りやすいのでご注意ください】

し SHI ち CHI つ TSU ふ FU じ・ぢ JI りょ RYO  
しゃ SHA しゅ SHU しょ SHO ちゃ CHA ちゅ CHU ちょ CHO  
じゃ JA じゅ JU じょ JO ず・づ ZU お・を O

◆撥音：B・M・Pの前にNの代わりにMをおく ⇒ (例) なんば NAMBA ほんま HOMMA

◆促音：子音を重ねる ⇒ (例) はっとり HATTORI

◆長音：記入しない ⇒ (例) おおた OTA ようこ YOKO ゆう YU

※ヘボン式ローマ字以外の表記を希望する場合は、一定の条件及び制約があり、資料が必要になることがありますので、事前にご相談ください。**一度選択した氏名表記は変更することはできません。**

出発予定日 令和 7 年 8 月 1 日 ※主要渡航先での滞在期間 ☒ 3ヶ月未満 ☐ 3ヶ月以上

※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に√印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

① ☐ 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ② ☐ 旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的 (具体) ②の場合は、

該当しない場合は記入しないでください

今回の渡航先 (渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)

国 名 コード

旅券面の氏名表記 (申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字体大文字で記入してください。(姓と名のどちらか一方の場合もあります)。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。)(別名併記の記入例: GAIMU (TANAKA))

(姓) (名)

最大31字まで (別名を含む)

最大31字まで (別名を含む)

注: 旅券面への表記可能な字数は姓・名・スペース合わせて37文字 (別名併記を除く) までです。記号 (・, ~ など) や、数字 (ⅡⅢ など) 等は記入できません。但し、別名併記の ( ) は記入可。

外 務 大 臣 殿 令和 年 月 日  
在 大 使 総領事 殿

(過去5年以内に申請した前回旅券を受け取らず、その旅券が失効した場合は、通常より高い手数料を徴収します。)

(申請者が未成年の場合は親権者や未成年後見人等の法定代理人署名が、申請者が成年で成年後見人が選任されている場合には成年後見人の法定代理人署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください (署名が困難な場合を除く)。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。)

法定代理人 (親権者、後見人など) 署名

本人確認欄 (1点でよい書類) ☐ 日本国旅券 ☐ 運転免許証 ☐ 個人番号カード ☐ 船員手帳 ☐ 海技免状 ☐ 猟銃等所持許可証 ☐ 戦傷病者手帳 ☐ 宅建取引士証 ☐ 電気工事士免状 ☐ 無線従事者免許証 ☐ 官公庁職員身分証明書 ☐ 身体障害者手帳 ☐ (2点必要な書類) ☐ 介護保険証 ☐ 健康保険証 ☐ 国民健康保険証 ☐ 船員保険証 ☐ 共済組合員証 (学生証、社員証、公的な資格証明書など) 一時帰国者

代理 ☐ 非ヘボン ☐ 別名併記 ☐ 長音表記

疎明資料名 ( ) 理由 ( )

主要渡航先での滞在期間が3ヶ月以上になる場合には、最寄りの日本公館に在留届を提出する必要があります。

法定代理署名について

申請者が未成年または成年被後見人の場合は、法定代理人 (親権者、後見人等) の署名が必要です。父親が記入する場合は父親の氏名、母親が記入する場合は母親の氏名を記入してください。親権者と子どもの姓が異なる場合、親の戸籍が必要になることがあります。法定代理人が遠方で署名が困難な場合は同意書 (指定様式が窓口、HPにあります) を提出してください。

申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

私は旅券法第3条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し上げます。

令和 年 月 日

引受人氏名 富士山 花子 申請者との関係 妻

引受人住所 甲府市飯田丁目△番△号

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの (又は適正な記名) であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

令和 年 月 日 連絡先電話番号 055 (△△△) △△△△

生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 60 年 / 月 / 日

注意事項 1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示 (出) してください。 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

代理提出について

代理提出の場合は委任申出書に申請者本人が記入してください。ただし、未成年者の申請で法定代理人が提出する場合は、記入不要です。申請者本人と引受人の両方の本人確認書類が必要です。(コピー不可)